

特許庁委託事業 知財戦略デザイナー派遣事業

令和 2 年度 知財戦略デザイナー募集要領

2020 年 4 月

知財戦略デザイナー派遣事業事務局

(株式会社 NTT データ経営研究所)

## 1. 事業の概要

大学の優れた「知」である研究成果を、広く社会へ還元し、更なる研究の発展や社会実装へとつなげていくために、知的財産権が重要な役割を担います。

本事業では、大学の「知」の取り扱いに精通した知財戦略デザイナーがリサーチ・アドミニストレーター（URA）をはじめとする研究支援担当者とチームを組み、知見やノウハウを共有しながら、知的財産権の保護が図られていない研究成果の発掘を行います。知財戦略デザイナーは、研究者に、その研究成果が大きく花開く、例えば大型共同研究への発展や事業化などの未来展望を提案します。そして、研究者が目指したい未来を実現するため、保護すべき研究成果や知財取得のタイミングなどの知財戦略を研究者目線でデザインし、知的財産権の活用を通じた社会的価値・経済的価値の創出を支援します。

さらに、本事業全体を通して得られた知見やノウハウを広め、優れた研究成果の発掘、知財戦略に基づく更なる研究の発展や社会実装の推進に取り組む大学を支援していきます。

## 2. 知財戦略デザイナーの業務内容

### (1)大学<sup>1</sup>の研究成果に対する業務

知財戦略デザイナーは、派遣先大学や URA 等<sup>2</sup>と信頼関係を構築して連携しながら、研究者の研究内容や関連技術の把握、研究者の研究分野における特許出願状況等を把握した上で、以下の業務の範囲内で支援策を積極的に提示し、派遣先大学の合意を得て活動します。

- ① 優れた研究成果を有する研究者の特定
- ② URA 等と共に研究者への個別訪問等を通じて、知的財産権の保護が図られていない優れた研究成果の発掘
- ③ 発掘した研究成果の展開先を検討した上で、研究者の目指す将来展望のデザイン
- ④ 研究者の目指している将来展望につなげるための、研究の進捗段階に合わせた発明届出・知財戦略に関するアドバイス
- ⑤ 知財権の活用を検討した上で、産学連携部門と協力した知財戦略立案のサポート

### (2)知見の共有

#### ①URA 等への知見の共有

知財戦略デザイナーは、派遣先大学において、URA 等と共に活動することを通じて、自身の知見・ノウハウを URA 等と共有して、URA 等の知的財産・産学連携に関する知見の習得を支援します。

#### ②知的財産・産学連携等に関するセミナーの開催

知財戦略デザイナーは、派遣先大学の要望に応じ、研究者や URA 等を対象としたセミ

<sup>1</sup> 学校教育法（昭和二十二年三月三十一日法律第二十六号）で定めるところの大学であること

<sup>2</sup> 本事業における URA 等とは、URA の肩書きを持つ者に限らず、研究活動プロジェクトの企画・運営、知的財産の管理・運用等の研究者を支援する業務を行う教職員全般を指します。

ナーで、優れた研究成果の発掘のコツ、該研究成果を社会実装につなげるための知財戦略の重要性などを紹介します。

知財戦略デザイナーは、派遣先大学外でも産学連携関係者等を対象に含む学会やセミナー等の場で、大学における知的財産の重要性や活用術などを紹介していただく可能性がございます。

### (3)会議等への参加

知財戦略デザイナーは、原則、本事業において開催する以下の会議に参加してください

- ①オリエンテーション（1回開催予定）
- ②意見交換会（少なくとも1回開催予定）
- ③成果報告会（少なくとも1回開催予定）
- ①には、令和元年度の知財戦略デザイナーは参加不要です
- ①～③の参加にかかる旅費は事務局が負担します
- ②、③の参加に対しては事務局から謝金を支払います

### (4)活動状況把握への協力

事務局による本事業の活動状況把握のため、知財戦略デザイナーは、本事業における活動状況に関する情報を提供してください

なお、知財戦略デザイナーが事務局に提出する書類のうち以下の①～③については、派遣先大学の受入担当者の確認を経てから提出してください

<提出書類の例>

- ①支援計画書
- ②支援スケジュール
- ③業務報告
- ④意見交換会や成果報告会用のアンケート
- ⑤その他事務局からの個別ヒアリングへの回答
- 本事業を通して得られる、大学における優れた研究成果の発明発掘や知財戦略策定の知見やノウハウは、事務局が事例集としてとりまとめ、機密情報及び個人情報を除いて公表する予定です。事務局による活動状況把握に加え、事例集作成の目的でヒアリングやアンケートへの協力を依頼する可能性がございます。

### (5) 知財戦略デザイナーの業務に含まれないもの

知財戦略デザイナーは以下の業務は行えません

- ①本事業の業務とは別に行う業務（弁理士業務等）の利益誘導・利益相反になる行為
- ②大学と企業等との共同研究・ライセンス等の契約交渉への同席

### 3. 募集内容

職名	知財戦略デザイナー
契約形態	委嘱契約 <sup>*a</sup>
委嘱期間	契約開始日から令和3年3月31日（水）まで <sup>*b</sup>
従事日数	原則、委嘱期間中に1大学あたり24日又は12日程度 <sup>*c</sup> ➤ 24日か12日かは派遣先大学によります ➤ 2.(3)「会議等への参加」は従事日数に含まれません ➤ 原則、1日7.5時間（9：00～17：30）、休憩時間：60分の勤務となりますが、派遣先大学の規定等に応じて柔軟な対応をとります <sup>*c</sup>
従事場所	事務局が指定する大学
従事内容	上記「2. 知財戦略デザイナーの業務内容」のとおり
謝金	1日あたり3万円（税込み）、交通費等別途支給
守秘義務	業務上知り得た内容について守秘義務を負う

<sup>\*a</sup>: 株式会社NTTデータ経営研究所との委嘱契約

<sup>\*b</sup>: 継続事業が令和3年度の予算案に盛り込まれ、かつ当該予算案が国会で可決・成立した場合、令和3年度の知財戦略デザイナーの募集に再応募可能

<sup>\*c</sup>: 従事時間には移動時間は含みませんが、遠方（往復150km）の場合は謝金とは別に出張手当を支給します。知財戦略デザイナーと派遣先大学との調整により、半日(3.5時間が目安)単位で支援を行うことが可能で、その場合、半日単位の支援2回で1日の支援を行ったものとみなします。逆に、知財戦略デザイナーと派遣先大学との調整により、1泊2日や2泊3日の支援を行うことも可能です。

### 4. 知財戦略デザイナーの応募資格

2. に記載の業務内容を行うため、知財戦略デザイナーは以下の①～⑤の必須要件を備えていることが求められます。また、⑥～⑩の任意要件も備えていることが望ましいです。

必須要件	① 研究者の研究内容を理解し得る専門的な知識を有し、研究者と研究内容について支障なく意思疎通できること ② 専門の技術分野の研究において、特許を取得・活用することの重要性を理解していること ③ 大学の研究者の立場と大学の研究成果を活用する企業の立場がわかること ④ 研究者、URA等、産学連携担当者等と支障なくコミュニケーションがとれること ⑤ 主体的に行動できること
任意要件	⑥ 大学の組織や文化を理解していること ⑦ 企業等において、新規事業立ち上げや、研究成果の事業化の実務経験を有すること

	<p>⑧ 国プロ等の大型共同研究に携わった経験を有すること</p> <p>⑨ 知財に関するライセンス等の契約の実務経験を有すること</p> <p>⑩ 知財又は産学連携に関して、大学、学会、セミナーなどでの講師の経験を有すること</p>
--	---

## 5. 提出書類及び提出期限

提出書類	<p>①知財戦略デザイナー応募申込書（別添1）  ※募集要領、応募申込書等の書類は以下の本事業ホームページよりダウンロードしてください  URL：<a href="https://ip-designer.jp/designer/">https://ip-designer.jp/designer/</a></p> <p>②履歴書（様式自由）</p> <p>③職務経歴書（企業等での職務経歴と従事した業務内容が時系列で分かるもの：様式自由）</p>
提出期限	令和2年4月27日（月）正午必着
提出先	<p>本事業ホームページにて必要書類をダウンロードし、以下提出先まで電子メールにて提出をお願いします。</p> <p>応募書類受領の返信が一営業日（土日祝除く）中にならない場合は、8. お問い合わせ先までご連絡ください。</p> <p>※原則、紙媒体での提出（郵送、持ち込み等）は受け付けません</p> <p>○提出先：知財戦略デザイナー派遣事業事務局  （株式会社NTTデータ経営研究所）</p> <p>○E-mail：ip-designer2020@nttdata-strategy.com</p> <p>○件名：【令和2年度知財戦略デザイナー応募】氏名（送信年月日）  （例）【令和2年度知財戦略デザイナー応募】経営太郎（20200410）</p>

## 6. 知財戦略デザイナーの選考

4. の必須要件を充足する者の中から、必須要件・任意要件の充足度、照会先の有無、及び派遣先大学が希望する支援領域を総合的に評価して知財戦略デザイナーを選考します。

書類選考	提出書類に基づき書類選考を行います。
面接選考	書類選考通過者に対し、原則、Web 面接を行います。応募者との調整により、電話又は対面（東京）での面接とする可能性もございます。 面接日時・場所は別途連絡します。 なお、面接のための交通費・宿泊費又は通信費は支給しません。
選考結果	令和2年5月下旬に通知する予定です。

## 7. 留意事項

(1) ※応募者および推薦者の個人情報については厳重に管理し、知財戦略デザイナーの選考以外に利用することはありません。

<個人情報のお取扱いについて>

<https://www.nttdata-strategy.com/information/customer.html>

(2) 令和2年度中に、知財戦略デザイナーの欠員が生じた場合、5月以降も応募者に個別に連絡をとる可能性があります。そのため、応募申込書一式は令和2年度末まで事務局において厳重に管理する予定ですが、知財戦略デザイナーの欠員が生じた場合の連絡を希望せず、令和2年6月末時点で応募申込書一式の廃棄を希望する場合は、応募申込書の【応募申込書に関する注意事項】チェックボックスへの記入をお願いいたします。

## 8. お問い合わせ先

知財戦略デザイナー派遣事業事務局

(株式会社 NTT データ経営研究所)

担当 櫻木、高井

TEL: 03-6261-4509

e-mail: [ip-designer2020@nttdata-strategy.com](mailto:ip-designer2020@nttdata-strategy.com)

以上